



第31回全国街路事業コンクール

優
秀
賞

地域高規格道路 大分中央幹線道路 庄の原佐野線 元町・下郡工区 大分県土木建築部都市・まちづくり推進課

事業概要

本事業は、大分市中心部における質の高い魅力ある都心の形成を目指し、大分駅周辺総合整備事業の一環として、大分駅付近の連続立体交差事業、大分駅南土地区画整理事業と併せて実施したものである。約半世紀ぶりに行われた大分川をまたぐ橋梁の新設による効果も含め、市街地周辺で朝夕をピークに発生していた慢性的な渋滞が解消され、利便性の向上につながった。

表彰理由

地域高規格道路というサービスレベルの高い道路で新たに川を渡る事業であり、道路ネットワークとしても非常に大きな効果のある事業として高く評価された。

これにより、既存道路の渋滞解消はもちろんのこと、細い道路に入り込んでいた通過交通が排除されること、広域防災拠点へのアクセス性が向上することなど、安全性、防災性の面からも効果が期待される。

現在事業中の東側区間が整備されることで、大分市中心部へのアクセス向上と沿道利用が更に進むものと考えられ、今後街がどのように発展していくのか興味を持てる事業である。

事業延長：1.2km
事業費：約146億円

幅員：31.3~56.0m
事業期間：平成20年度~平成29年度